

テーマ別パスファインダー



## 東欧の歴史を知る



### ✦ パスファインダーとは？

Pathfinder（パスファインダー）とは、探検者／草分け／開拓者の意。レポート作成や論文作成で、何をすればいいのか、どこへ行けばいいのかわからない！そんな人のための助けになるように作成した、学問の「道しるべ」です。

作成日：2021年9月29日  
大阪大学 外国学図書館 | 箕面キャンパス |  
ラーニングコモンズ るくす | LSチーム

## I. イントロダクション

### ■ 「東欧」とは？

「東欧」という言葉の示す地域概念は一様ではありません。ヨーロッパの東部地域という地理的概念にとどまらず、西欧との比較や関係の中で歴史的、政治的な概念も形成されていたからです。

歴史的・政治的な意味での「東欧」という地域区分は一定せず、時代によって異なりました。一般には、第2次世界大戦後に形成された社会主義ブロックとしての東欧の概念が広く知られており、具体的にはポーランド、チェコ・スロバキア、旧ユーゴスラヴィア、ブルガリア、ハンガリー、ルーマニア、アルバニア、旧東ドイツを指します。この社会主義ブロックは1989年の体制転換によって崩壊します。その後旧東ドイツを除くこれらの国々は、バルト3国と合わせて地理的に「中・東欧」と定義されていますが、社会主義時代のようにヨーロッパを東西に二分する見方は現在も残っています。

歴史的・政治的な概念である「東欧」という言葉で括られてきた地域の特徴や歴史、現在の情勢などについて知ることは、ヨーロッパ全体を理解することにもつながります。

関係分野：歴史学、国際関係学、政治学、社会学、ヨーロッパ史、東欧史、地域研究

## II. 通史を学ぶ

### ■ アンリ・ボクダン著；高井道夫訳（1993）『東欧の歴史』中央公論社

古代から現代まで通史的に記述されており、東欧史を学びたい人がまず読むべき一冊です。章立てが非常に細かいため、特に学びたい時代・事柄に関する章から読んでもよいかもしれません。

【外国図-4 階開架 230.9||25】

### ■ 高橋秀寿，西成彦編（2006）『東欧の20世紀』人文書院

20世紀は東欧にとって特に激動の時代でありました。国民国家、ユダヤ人問題、民族自決、社会主義体制など、様々なキーワードをもとに東欧の20世紀の流れを描いている本です。

【外国図-4 階開架 230.9||67】

## III. 社会主義期～現在までの歴史を学ぶ

### ■ ヴィクター・セベスチェン著；三浦元博，山崎博康訳（2009）『東欧革命1989：ソ連帝国の崩壊』白水社

「本書はハッピー・エンドの物語である。」という冒頭で始まるように、ソ連共産主義「帝国」における人々の自由を求める闘いの苦しさや、経済的状況が破綻する過程、そしてこの「帝国」が崩壊した過程が詳細に述べられています。【外国図-4 階開架 230.9||73】

#### ❖ 左能典代（1979）『プラハの憂鬱—素顔の東ヨーロッパ』講談社現代新書

社会主義時代、約1カ月東欧諸国に滞在していた著者が、東欧諸国の人々の暮らしをありのままに描いています。スーパーなどの商店の様子や街並み、人々の表情、資本主義国家の生活との質的な違いなど、リアルな東欧諸国の暮らしを描いています。【外国図-4階新書 302.39||6】

#### ❖ 日本総合研究所, NHK エンタープライズ編（1990）『揺らぐソ連・模索する東欧：民主化・統合・市場主義：NHKスペシャル『社会主義の20世紀』緊急国際シンポジウム記録』日本放送出版協会

社会主義体制崩壊直後の1990年に出版されたものであり、民主化直後の東欧諸国の現地ルポや、体制転換に関与した東欧政治家らを招き開催した座談会の内容等を記録しています。社会主義時代及び体制転換直後の東欧の実態がよくわかる一冊です。【外国図-4階開架 332.309||11】

#### ❖ 柴宜弘, 木村真, 奥彩子編（2012）『東欧地域研究の現在』山川出版社

近年、人の移動に関する研究が盛んに行われていますが、様々な民族の住む東欧はこうしたテーマにおいて非常に興味深い地域とされています。この本では近現代から現在までの、様々な民族の移動や各地域の領域の変化について描かれています。【外国図-4階開架 302.3||89】

## IV. その他東欧史の学習に便利な本

#### ❖ 柴宜弘ほか監修（2015）『東欧を知る事典』平凡社

東欧各国の歴史や文化、経済、政治などあらゆる分野に関する用語を網羅した事典です。  
【外国図-3階参考図書 302.3||46】

#### ❖ ニーデルハウゼン・エミル著；渡辺昭子ほか訳（2013）『総覧東欧ロシア史学史』北海道大学出版会

東欧・ロシアにおける、歴史叙述の歴史を国ごとに解説しています。約1万点にのぼる文献一覧表の他、地名・国名・人名・学術組織などの事項の索引もついており、東欧・ロシア史を本格的に学びたい人にとって非常に便利な総覧です。【外国図-3階参考図書 201||319】

## ✧ [パスファインダーの凡例]

■ 図書情報は以下の順に表記しています。(主に論文の参考文献に使われている書式です。)  
著者名 (出版年) 『本の名前』 出版社名, 翻訳者名 (あれば)

■ 説明の最後に、【 】で貸し出し可能な図書館と配架場所、請求記号を記しました。

総合図 → 総合図書館 (豊中キャンパス)

生命図 → 生命科学図書館 (吹田キャンパス)

理工学図 → 理工学図書館 (吹田キャンパス)

人図 → 人間科学研究科図書室 (吹田キャンパス)

外国図 → 外国学図書館 (箕面キャンパス)

外国図-雑誌 → 直近1~2年に出版されたものは3階雑誌コーナー、バックナンバーは1階書庫

電 → 電子ジャーナル、電子ブック

※雑誌、電子ジャーナルは、すべての巻号が利用できるとは限りません。

■ 検索を容易にするために、ISBN (各図書固有の識別番号) や ISSN (各雑誌固有の識別番号) を記している場合もあります。

■ 外国学図書館を中心に紹介していますので、記載している場所以外でも貸し出し可能な場合があります。図書館各階にある検索端末で確認するか、カウンター/LS デスクまでお尋ねください。